

橋梁維持管理計画最適化システム

オリコンサル

予算設定の精度向上

点検結果も迅速に反映

オリエンタルコンサルタンツは、橋梁維持管理のマネジメントを最適化する「橋梁維持管理計画最適化システム」を開発した。補修実績を基に

国の基礎自治体はこのシステム活用を積極的に提案し、効果的かつ効果的なインフラ保全に貢献していく考えだ。

人口減少や高齢化が進展し、厳しい財政事情に直面する地方自治体では、老朽化する公共施設を市民が安全で安心して利用できるよう、適切な維持管理が求められており、特に橋梁では長寿命化計画を策定してこれに基づいた維持管理を実施している。

「CheckNotePlus」との連動により、メンテナンスサイクルとの両輪で橋梁の維持管理最適化を支援する。同社では技術者不足や厳しい財政状況が一段と進む全

一方、技術部門のマンパワー不足も背景に、計画予算と実工事費とが乖離し予定どおり修繕工事が実施できないケースや、地域の過去の劣化状況や点検結果がタイムリー

題が明らかになっている。

同社は、こうした課題を解決するため、6月に橋梁維持管理計画最適化システムを開発、橋梁の維持管理マネジメントを最適化する支援サービスの提供を開始した。

システムは、補修実績を基に予算設定の精度を高めることで予算と実工事費の乖離を減少。点検結果から地域の過去の劣化度を踏まえた劣化曲

線の設定も容易に作成できる。さらに点検結果などを踏

まえた迅速な計画更新や、工事計画変更、工事実施を反映した長寿命化計画の更新が可能で、「長寿命化計画の策定」↓「実践・評価」↓「マネジメントレビュー」↓「是正・予防・改善」↓「計画更新」というマネジメントシステムを円滑に支援するとしている。